

各種講座

✦ 聖書勉強クラス

現在未定となっております



✦ 入門講座

洗礼志願者のための講座です。ご希望の方は日時を相談の上、個別に行いますので田中神父までお申し出ください。

カトリック年間行事

✦ 固定祝日

1月1日 神の母聖マリア
 8月15日 聖母被昇天
 11月2日 死者の日
 12月25日 主の降誕

✦ 移動祝日

4月 復活祭
 6月 初聖体
 12月 聖家族

豊島教会年間行事

1月 新成人祝福式
 2月 信者総会
 3月 聖パトリックお祝い
 5月 共同墓参
 8月 教会学校キャンプ
 9月 インターナショナルミサ
 10月 教会バザー
 11月 七五三祝福式
 12月 クリスマスお祝い



クリスマスの馬屋

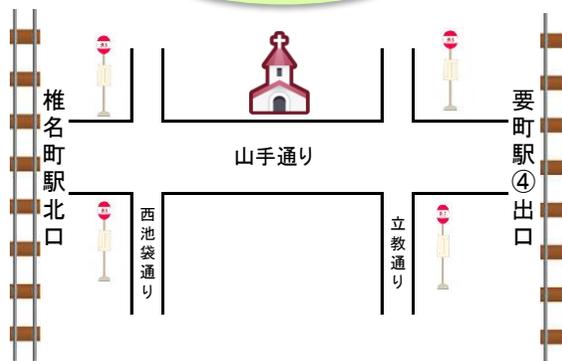
聖パトリック幼稚園

1949年10月、聖コロンバン会によって開設され、保育実務は幼児教育に長い伝統と優れた実績をもつ「ショファイユの幼きイエズス修道会」のシスターによって担当され今日に至っています。1967年3月に園舎を新築、1984年4月に宗教法人聖コロンバン会から宗教法人カトリック東京大司教区に設置者が変更されました。



幼稚園 園舎

アクセス



電車・西武池袋線「椎名町駅北口」徒歩5分
 ・東京メトロ有楽町線「要町駅」
 ④番出口 徒歩5分
 バス・池袋西口バスターミナルより
 池11 中野駅行き 池袋車庫行き
 「池袋車庫」「椎名町北口」下車徒歩3分



カトリック豊島教会

St. Patrick's Catholic Church



〒171-0051
 東京都豊島区长崎1-28-22

TEL 03-3957-2540
 FAX 03-3957-2081

<http://catholic-toshima.jp/>

ようこそ豊島教会へ

豊島教会は、1948年、アイルランドの聖コロンバン会の宣教師によって創立され、1956年6月に現在の聖堂が献堂されました。聖堂正面にはめ込まれたステンドグラスの聖人『聖パトリック』は、豊島教会の保護の聖人です。2003年4月より、教会の主任司祭は、聖コロンバン会の宣教師から教区司祭に移り、現在に至っています。



天蓋のある本祭壇



塔屋

聖パトリック



聖パトリック像

アイルランドの国の保護聖人。389年にスコットランドに生まれ461年帰天。ローマ教皇からアイルランドへの宣教許可を与えられる。祝日は3月17日で、国際的に祝われ、当教会でも保護聖人である聖パトリックをお祝いします。聖パトリックが掲げる小さな三つ葉のシャムロックは、三位一体の象徴として伝えられています。このご像はアイルランド大使より寄贈されたものです。

主任司祭のことば



主任司祭
田中昇神父様

ようこそカトリック豊島教会へ。私たちの教会は、心から神様に祈りたい全ての人のために、いつでも開かれています。信仰生活をいとなんでいるカトリックの信者さんだけでなく、教会から遠ざかってしまっている信者さんぜひ教会を訪れてみてください。また教会の信仰を持たない方にも、私たちの教会は常に開かれています。様々な悩み苦しみを抱えている方、自分の人生の意味を見出せずにいる方にとっても教会は神様との出会いの場として開かれています。イエス様は、ご自分の教会をみなさんが訪ねてください、みなさんと出会うことを待ち望んでおられます。もちろん共同体としても、みなさんの訪問を歓迎いたします。

ミサ

ミサとはカトリック教会の中心的な祈りの集いです。信徒でない方も参加することができます。所要時間は日曜日約1時間、平日約30分です。

日曜日 7:00
9:30
12:00 (英語によるミサ)
火・水・金・～土 7:30

豊島教会では1989年1月より英語ミサが毎日曜日に捧げられるようになりました。現在、10数カ国の人たちが集っています。
英語ミサ 協力司祭



小聖堂

聖堂

豊島教会の聖堂 設計はアントニン・レーモンドによるものです。チェコ生まれのレーモンドはフランク・ロイド・ライトの弟子として1919年来日し、帝国ホテルの設計に協力し、独立後、日本国内に多くの名建築を残したことで知られています。豊島教会の建築の特徴は、コンクリート打ち放し、折れ板壁構造で、光を採り入れるステンドグラス、広い曲線を描く庇などが、うまく調和しています。聖堂のベンチ、建具、ドアノブ等は、ノエミ婦人によるデザインで作られたとのこと。



アントニン・レーモンド (1888-1976)
ノエミ・レーモンド (1889-1980) 夫妻



マリア像



舟越保武 作
(1912-2002)

舟越保武は1912年に岩手県に生まれ、ロダンに憧れて彫刻家を志しました。大理石や砂岩などの石による清楚な女性像で知られていますが、1950年以降は自らのカトリック信仰に裏付けられた宗教的テーマの作品で独自のスタイルを確立しました。長崎市に設置された《長崎26殉教者記念像》は、戦後日本の彫刻を代表する作品の一つといえるでしょう。豊島教会のマリア像は1959年に聖堂に建立されました。

